

北海道 HOKKAIDO KENSEIKAI

建青会

OKHOTSK NIKENKAI

オホーツク

二建会

[www.muratasystem.or.jp/~OK-2KEN/](http://www.muratasystem.or.jp/~OK-2KEN/)

# オホーツク二建会の歴史

1983年～2006年

# 1983年(昭和58年) オホーツク二建会設立

- 1983年4月 北見地区において建設業を営み次代を担う者たちの自己研鑽と親睦を図ることを目的に北見半熟会結成
- 6月 北見半熟会を発展的に解消し網走地区全域を対象に網走建設業協会二世会を結成。
- 設立時の会員数 29名  
(1985年7月にオホーツク二建会と改称)

## 全国建設青年会議

北海道ブロック

東北ブロック

北陸ブロック

関東ブロック

中部ブロック

近畿ブロック

中国ブロック

四国ブロック

九州ブロック

(全国9ブロック)

## 北海道建青会

オホーツク二建会

宗谷建設青年会

釧路建親会

札幌建青会

道南建設二世会

室蘭経営研究会

帯広二建会

空知経営研究会(葉月会)

萌志会(留萌建設協会二世会)

旭川建設業協会二世会

小樽建設協会建世会

(全道11地区)

# 初代会長 故 鴨下 公一 氏

## 1983年～1985年



- 建設業の若手経営者が、どのような顔を持って、どのような考えを持っているのかをお互いに知りたいということで、親睦と研鑽を目的に会を結成。
- 発注官庁を招き例会を開催し研鑽に努め、会も認知されるようになる



▲オホーツクニ建会例会



▲オホーツク二建会例会



▲オホーツク二建会会報

# 2代目会長 村井 泰彦 氏

## 1986年～1988年



- 調査研究・総務・建設・広報の4委員会を設置し、組織運営を活発化
- 道東活性化への足がかりを求めて、先進地視察研修を実施  
(岩手県遠野市・長野県上田市・大阪府・愛知県豊川用水など)



**視察先：長野県上田市役所**



**視察先：愛知県豊川用水**



**視察先：岩手県遠野市  
カラマツ材の木歩道等の視察**

# 3代目会長 水元 尚也 氏

## 1989年～1991年



- 建設業法の改正や労働時間短縮などへの対応を率先・情報共有
- オートリゾート(アメリカ)、環境保護(ヨーロッパ)の視察
- 地域のリーダーとして仕事を創造していく業界へ

## 〔オホーツク二建会視察旅行報告書〕

### 「活力ある地域づくりを求めて」

オホーツク二建会では、1988年の第1回目から1991年まで、今まで、3回に渡り実施した視察旅行の成果を、「活力ある地域づくりを求めて」と題した報告書として編集発刊した。



「活力ある地域づくりを求めて」  
第1回視察旅行報告書



「活力ある地域づくりを求めて」  
第2回視察旅行報告書



「活力ある地域づくりを求めて」  
第3回視察旅行報告書

# 4代目会長 丸田 孝一 氏

## 1992年 ~ 1994年



- 小学生や若い人、女性に建設業をより身近に感じてもらい理解して頂こうと、網走土木現業所と小学生現場体験学習を実施
- オホーツク地域のPRのため、北海道建設二世会全道大会を主管

網走土木現業所と共催で実施した、網走小学校児童の土木体験学習の報告書



## 第8回 北海道建設二世会全道会員大会

1993年7月30日・7月31日

■ Thema テーマ 建設業の果たす地域活性化への役割

■ Sub Thema サブテーマ 北の大地オホーツク!  
新たなパラダイムによる時代の構築を

■ 大会宣言 Declaration

我々を囲繞する世界は崩壊と混迷を深めています。  
我々は英知の結集と果敢なる行動を持って  
豊かな地域社会の形成に努めます。  
会員相互の連帯をもって建設業の質的向上を目指し、  
自然環境に配慮したパラダイムの構築に向けて前進します。

### 30日・プログラム

■ 式典(14:00~14:45)網走セントラルホテル

■ 基調講演(15:00~16:30)網走セントラルホテル

講師 筑波大学助教授 秋野 豊氏

■ テーマ「ターニングポイントの視点～極東ロシアとの新たなパラダイムを求めて～」

■ 懇親会(17:30~19:30)網走グランドホテル

### 31日・プログラム

■ 親睦ゴルフ大会(オホーツクカントリークラブ)

# 5代目会長 土屋 善治郎 氏

## 1995年～1997年



### 主な地域貢献活動

- 北見工業高校へ対するソーラーチャレンジイン北海道への参加支援
- ナホトカ号重油流出事故への支援
- 網走土木現業所と協力し、北見工業大学現場見学会の実施
- 北見工業高校 説明会





# ボランティア作業に役立てて

テレカを持参し義援内容について説明する。

土屋会長(中央)と宮田事務局長



「ナホトカ号」重油流出事故

## 三国社会福祉センターに テレカ30万円分を送付

オホーツク二建会(土屋善治郎会長)は、ロシアタンカー「ナホトカ号」の重油流出事故で、現在も油回収作業を進めるなどのボランティアや各関係者の人た

### オホーツク二建会

ちに役立てて、と三国社会福祉センターに約三十万円分のテレホンカードを近く送付する。

先月、会員三十五人に声をかけた結果、約五百枚ものテレカが集まった。十日、

北海道建設新聞社北見支局を訪れた土屋会長と宮田博行事務局長は「現地に赴くことができないため、何らかの形で貢献できれば」と、思い立ちました」と、今回の義援活動を説明した。

オホーツク二建会は、網走支庁管内建設業の二世会として昭和五十八年に発足。以来、さまざまな勉強会や地域づくりの検討を行ってきた。これまでも同管内を含め、道内での義援活動の実績はあったが、道外に向けては初めて。「今後各地域のために、われわれがどういった応援ができるかを考えていきたい」と土屋会長という。(北見)

# 北見工業大学現場見学会

美幌川基幹河川改修工事（美幌川地区）（国債）



北海道

網走土木現業所事業課





# 6代目会長 松木 俊広 氏

## 1998年～2000年



### 主な地域貢献活動

- ふゆトピアin網走支援  
(ブルームボール)
- 有珠山噴火災害見舞
- 女満別氷上「絵・文字」
- ソーラーカー支援
- 網走土木現業所と協力し、北見工業大学現場見学会の実施



# 女満別「氷上絵・文字」



# 7代目会長 宮田 博行 氏

## 2001年～2003年



### 主な地域貢献活動

- ブルームボール支援  
少年少女用具の寄贈
- 全国建設青年会議の  
主管(北海道建青会)
- 女満別氷上「絵・文字」
- 北見工業高校  
建設基礎講話

# ブルームボール 少年少女用 用具寄贈





# 全国建設青年会議



## 第二回全国会議 会議宣言

我々全国建設青年会議は、建設産業とりわけ地域建設産業の  
存在意義を広く正しく社会に発信すると共に、  
市民社会のニーズを的確につかみ  
「建設産業の市民化」を促すため  
全国各地で共に行動することを宣言する。

1. 建設産業に対する多様化するニーズ  
を的確につかむ
1. 社会や市民とのより密接な関係を  
構築する
1. 生産性向上に努め国益に合致する  
新しい価値を創造する

### ○全国建設青年の日制定○

我々全国建設青年会議は上記決議に基づき「全国建設青年の日」を  
定め、「建設産業の市民化」を広くアピールすることをその目的とし  
て地域ニーズを的確に把握し、全国で共に行動することを取り決め  
るものとする。

**『全国建設青年の日(7月28日)』**

# 北海道新聞 広告

## あなたの目線が 私たちの目線。

普段、意識することはないかもしれませんが、建設業は、北海道で暮らすあなたの毎日の中に息づいています。道路や橋、下水道の整備、あるいは除排雪などなど、まちという大きな身体を健康にして、快適な毎日を送れるようにしていくのが、私たち、北海道の中小建設業者の務め。でも、そんな大きな身体の内側で仕事をしていると、外の様子がわかりづらかったり、逆にいえば、あなたから見えづらかったりするかもしれません。だから、北海道建青会は、いつでもあなたと同じものを見ていきたい、と考えています。私たちができること・やるべきことを「若い視点」「大企業にはできない市民の視点」で探し出せたら、地域は、もっともっと、より良い暮らしが実現できるはず。私たちの専門技術は、北海道の皆さんのために生かされるものなのですから、「建設産業の市民化」に向けた、これからの挑戦にご注目ください。

### あなたの声で、「建設産業の市民化」のために、あなたの意見を聴かせてください。建設会社は変わります。

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で55名の方に北海道各地の特産品をプレゼントいたします。

※応募要項  
住所・氏名・年齢・職業・電話番号・年齢階層への回答をご記入の上、ハガキまたはFAXで下記宛先までご応募ください。ホームページでも回答を受け付けております。なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※宛先  
〒7048-0101 青森県黒松内町字黒松内205番 株式会社スガワラ内 北海道建青会 事務局  
FAX 011-156-4777  
ホームページ <http://www.jlysmt.co.jp/seinen/question.html>

全国建設青年会議 平成15年度主管地区

**北海道建青会** ■小樽建設協会建青会 ■道南建設二代会 ■道南経営研究会 ■帯広二代会 ■空知経営研究会(葉月会) ■道南経営研究会(朝志会) ■道川建設協会二代会 ■オホーツク二代会 ■宗谷建設青年会 ■釧路建設協会 ■札幌建青会

全国地区/東北建設協会青年会議連合会・北陸建設青年会議・関東建設青年会議・中国地方建設青年会議・四国21世紀青年建設会・近畿建設青年会議連合会・九州建設青年会議

北海道内の建設業者について、あなたの率直な印象をお答えください。

- Q1. 道内の中小建設業者がどんな仕事をしているかご存知ですか?  
①ある程度理解している ②あまりよくわからない ③全く知らない
- Q2. 現在の中小建設業者について、地域にあって良かったと思われる点はどれですか?  
①丁寧な仕事ぶり ②コストが安く済む ③融通が利く ④顧客になってくれる ⑤その他
- Q3. あなたの身近にある中小建設業者は、地域に貢献していると思いますか?  
①貢献している ②貢献していない ③どちらともいえない ④わからない
- Q4. 中小建設業者が、今後まろづくりに貢献していくために最も必要だと  
思うものはどれですか?  
①コストの安さ ②職しみややすさ ③信用 ④高い技術 ⑤新しいアイデア ⑥その他

# 8代目会長 西村 幸浩 氏

## 2004年～2005年



### 主な地域貢献活動

- 少年サッカー大会の  
主催
- 北海道建青会  
全道会員大会主管
- 新潟中越地震への  
支援
- 北見工業高校  
建設基礎講話

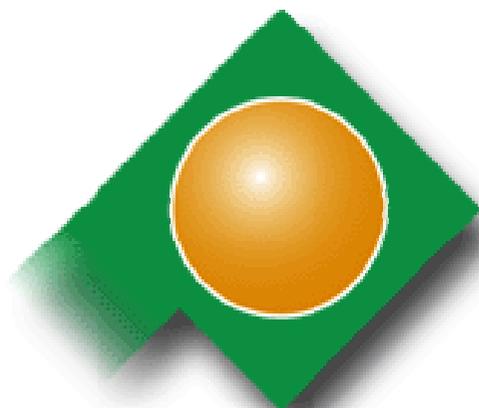
# 9代目会長 嘉野 浩一 氏

## 2006年～



### 主な地域貢献活動

- 少年サッカー大会の  
主催
- 北見工業高校  
建設基礎講話
- 北海道佐呂間町突風  
災害への支援



北海道 HOKKAIDO KENSEIKAI

建青会

OKHOTSK NIKENKAI

オホーツク

二建会

[www.muratasystem.or.jp/~OK-2KEN/](http://www.muratasystem.or.jp/~OK-2KEN/)